

東鯨城会たより

秋季



66号

発行日 平成29年12月

発行 東鯨城会 広報委員会

目 次

◎ 表紙	広報委員会	1
◎ 目次・表紙写真に就いて	広報委員会	2
◎ 第一回地域ミーティング	先名 正男 (29期)	3
◎ 29年度行事報告	行事委員会	4
◎ 29年度社会奉仕活動	社会奉仕委員会	5
◎ なごやかハウスボランティア	広報 取材	6
◎ 何となくで十数年	高木 崇一 (13期)	7
◎ 第6回鯉城・堀川清掃大作戦	社会奉仕委員会	8
◎ 文化のみちの魅力	丹羽 晃 (29期)	9
◎ 一言コメント	広報委員会	10・11
◎ 歩こう会 野鳥観察館	浜 一吉 (29期)	12
◎ 歩こう会 白沢溪谷	後藤 桂 (25期)	13
◎ 短歌・俳句	浅野 康男 (29期)	14
	大上 節子 (24期)	14
◎ どっきり！私ではないですよ。	広報 取材	15
◎ ブッダの言葉	広報 取材	16
◎ なごや弁	水野裕三 (27期)	17
◎ 13回ふれあい作品展	作品展実行委員会	18
◎ 作品展 作品紹介	作品展実行委員会	19～23
	編集	後藤 桂 (25期)
◎ 裏表紙・編集後記	広報委員会	24

表紙について

大名行列の図である。清水口から東片端の交差点までの東西の歩道上に100枚以上が敷かれている。この地域は尾張藩の中級武士の屋敷跡であったことから、昭和61年頃の電線地中化工事に伴い整備された共同溝の蓋としてデザインされたものと思われる。足元に注意していないと気が付かないが、一度訪ねてみてください。

撮影・文 29期 丹羽 晃

第一回地域ミーティング（32期生）

29期 先名 正男

5月24日（水）午後、中消防署研修室において第1回地域ミーティング（32期生）が開催されました。

学園側からは植田先生、32期生26名が出席、また、当会からは村瀬会長始め、総務担当を含めて7名が出席しました。

会議では冒頭、村瀬会長より「32期生は総勢28名と近年最も多いので二年先の東鯨城会入会を想定した時、大変嬉しい思いをしています。」旨の挨拶があった後、東鯨城会の活動紹介をおこないました。

本年は活動の具体的なイメージをつかんで頂きたい、「パソコン・パワーポイント」によるスライドショーで説明を行いました。その甲斐もあって、質問も多く出て関心を引くことが出来たのかな……。

<主な活動>

学園、鯨城会と連携：

- ① 堀川、鶴舞公園の清掃活動
- ② ウィメンズマラソンへの協力
- ② グラントゴルフ交歓会
- ④ 東鯨城会作品展
- ⑤ 東 鯨城会たよりの発行

東鯨城会独自計画・開催：

- ① 各種行事・見学会
 - ② 各種ボランティア活動（なごやかハウス、なごやまつり、赤い羽根募金 心の絆創膏、他）
 - ③ 歩こう会
 - ③ 歌ごえサロン
 - ④ 牡丹の会、
- (2年後、32期生の方から会長挨拶が実現するのを期待します?)



参) 東区社会福祉協議会：成田主事にも出席頂きました。

29年度上半期行事報告

行事委員会

第1回見学会 「愛知牧場」で、バーベキュー

5月25日(木)に、第1回見学会「愛知牧場で遊んで、バーベキューを楽しむ会」を実施しました。足元の悪い中24名もの多くの皆様に参加して頂きました。一日中 小雨のぱらつく あいにくのお天気でしたが、あまり気にされる事も無く・・・「火はね～こうするの!」、「早く食べないと、焦げちゃうヨ」等々 賑やかに又やかましくしながら、飲み・焼き・食べと大いに盛り上がった初夏の一日でした。現地でもう少し遊ぶ時間があればーと反省でした。



第2回見学会 「犬山昼鵜飼」

9月8日(金)1300年の伝統を誇る木曾川鵜飼の昼を20名の参加者で堪能しました。前日の大雨も、朝にはすっかり上がり 真っ青な秋晴の中で「東鯨城会」一艘のみの貸切!運行でした。東海地方唯一の女性鵜匠(とても美人でした)の見事な手さばきに全員がウットリ・・・爽やかな風が光をまもって川面をわたってゆく素敵な秋の一日でした。



29年度 東鯉城会 社会奉仕活動

社会奉仕委員

「東区総合防災訓練」に参加して

9月3日（日）矢田小学校にて「災害ボランティアセンター運営訓練」が行われ東鯉城会より4名の方に参加頂き、災害時のボランティア活動について学びました。

我々は「避難所2㎡設営訓練」に参加しました。避難されて来られた人達が一番最初にすべき仕事です。

ブルーシートを体育館等に敷き、その上に2㎡の線引きをしていきます。2㎡とは一人分の居場所です。

作業終了後、災害のない事を願いつつ、線引きされたブルーシートを眺めていました。訓練を通じて、地域が一体となった災害への備えが必要だと痛感させられました。

「名古屋市こころの絆創膏キャンペーン」参加して

9月12日（月）朝8時～ 地下鉄市役所駅にて配布活動をしました。

雨の降る中 通勤・通学 の皆さんに携帯用の絆創膏を手渡し致しました。

中高年の方々が 多く受け取られたように見受けましたので 少しでもお役にたてたのではと思っています。早朝より参加下さいました6名の皆様お疲れ様でした。



お知らせ（行事委員会）

*年間行事予定の見学先が一部変更になっております

今後の行事予定

第3回見学会 12月8日（金）

名古屋地方裁判所・中日新聞

第4回見学会 平成30年2月23日（金）

名古屋市科学館（プラネタリウム）

なごやかハウス出来町ボランティア活動

広報 取材

なごやかハウス出来町は事業内容を、特別養護老人ホーム：定員60名、ショートステイ：定員15名、デーサービス：定員35名に対応する施設として、平成8年4月に開設された規模の大きな地上5階建ての介護施設です。

東鯉城会では、開設以来、有志による喫茶・清掃ボランティア活動を実施しています。

平成29年5月21日（日）に、なごやかハウス出来町創立記念祭（20周年）が開催され、その折に、西山所長（なごやかハウス出来町）より表彰を受ける事となり、高木崇一（13期生）さんに、東鯉城会を代表して感謝状を受け取って頂きました。

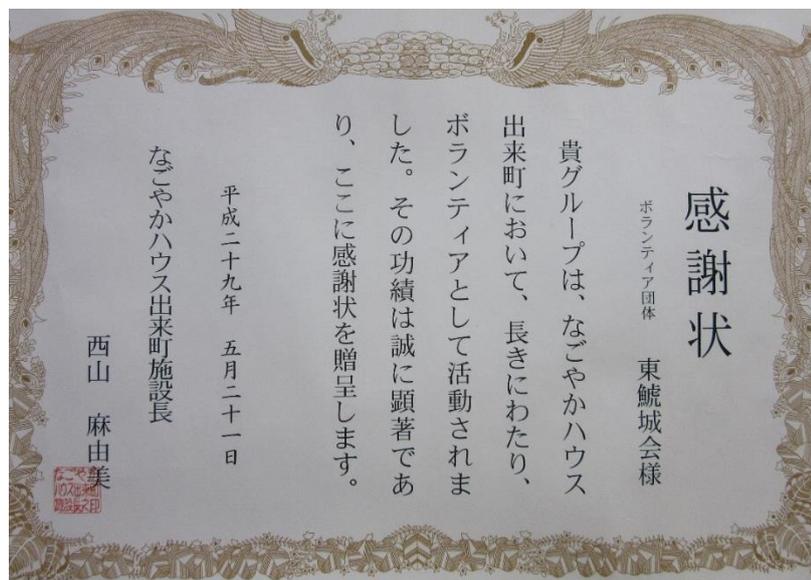


感謝状受け取り風景

喫茶サービスは、第2・4火曜日 14:00～15:30、清掃サービスは、第1・3火曜日と第2・4水曜日 14:00～15:00 に活動しています。

現在のボランティア活動登録メンバーは、喫茶：18名、清掃：28名で、毎回5～7名ほどで手分けして対応しています。今後とも東鯉城会メンバー一致団結のもとこの活動を継続拡大していきたいと思えます。

感謝状



「なんとなく」で十数年

13期

高木 崇一

去る5月21日（日）なごやかハウス出来町の創立20周年記念の“出来町祭”が開催され、特養及びデイサービスで入所されているご本人、ならびにご家族、歴代の所長、なごやかハウス西山所長、はじめ所員多数、東鯉城会ボランティアグループも大勢参加いたしました。又ボランティアに個人で参加されている人達、皆で交わり・お手伝いをし、記念行事の一頁が作られました。

東鯉城会のボランティア活動は東鯉城会が出来た後、東区役所福祉課で紹介された新栄地下鉄入り口の自転車整理をやりましたが体力的に厳しく無理で、次に役所より近々に出来るなごやかハウス出来町でボランティアされてはという話をいただき、その後20年以上にわたり現在に至っています。さて私事ですがボランティアとの係りは東鯉城会の前会長より「会長はボランティアに参加することになっている」との話で何となく参加し、気がつけば15、6年過ぎています。

私がボランティアを続けてみて思いますことは、ボランティアに参加するには、それぞれ異なる環境のもとで無理をせず続けて行けるかの判断、その上、寒さ暑さ天候不順等厳しい面も多々あると思いますので、皆でいいチームワークを造り



20周年記念祭出席者の皆さんと

できるだけ長く頑張って続けてほしいと思います。後は自分の人生の中で些細ながら社会奉仕した満足感が残るかなと考えます。

これからも健康が続く限り参加していこうと思っています。



第二火曜日喫茶グループ

「第6回鯉城・堀川清掃大作戦」参加

社会奉仕委員

今年、鶴舞クリーンキャンペーンが雨天中止となり、「堀川清掃」は大丈夫か？と案じておりましたが・・・絶好の清掃日和のなか 11月4日(土)に《名古屋市高年大学鯉城学園・鯉城会・学生会・鯉城堀川と生活を考える会》が一丸となって一斉清掃を行い社会貢献を図る。というこのボランティアに東鯉城会から10名が参加、納屋橋で開会式後、1時間30分程伏見の通りのゴミを拾いました。(メ〜テレの取材あり)

学園の辺り、中スポーツセンター、等 鯉城生時代に歩いた懐かしい道をゴミの無い美しい通りにし 事故も無く無事作業を終了致しました。



第6回 鯉城 堀川清掃大作戦
平成 29年 11月 4日
東鯉城会



尾張藩の中級武士の屋敷跡は撞木町、主税町、白壁となり「東区文化のみち」として整備されて来

明治維新後、残された広大な土地には資産家、知識人の他、工場などが進出して来た。代表的なものとして、この地方で初めてのカトリック教会、ノリタケチャイナの前身の陶磁器絵付け工場などが出来、トヨタグループの豊田佐吉一族、SONY の盛田昭夫、電力王の福沢桃介、日本最初の女優と言われる貞奴、陶磁器の輸出などで財を成した井元為三郎(撞木館)、春田鉄次郎(春田邸)など日本の近代化に貢献した人々がいる。

この10月4日に主税町公園でノリタケチャイナの発祥の地として銘板設置除幕式が行なわれたが、ここから TOTO(東洋陶器)、日本碍子、NGK(日本特殊陶業)、大倉陶苑などが分社化している。送電のための碍子、自動車の点火プラグなどこの地域に関連する製品が産業化されているのも面白い。

特に、福沢桃介は木曾川に7つの発電所を造ると共にその電気を利用する産業をこの地方に起こしたり経営に参画したりしている。大同特殊鋼、東亜合成化学、東邦ガス、名古屋鉄道また技術者養成のため大同学園などで、その功績を讃える碑が日泰寺にある。

まだまだこの地域には名古屋コーチンの生みの親の海部壮平・正秀兄弟(海部元首相の祖先)、シキシマパンの盛田善平、鈴木バイオリン(鈴木メソード)の鈴木政吉などがいた。

実は、私は「東区文化のみちガイドボランティアの会」の会員である。仕事を辞めて地域との繋がりが薄い事から、何か出来ないかと加えさせてもらったものである。お陰で知り合いも出来、案内する事により喜ばれたりすると自分のことのように嬉しいし、また逆に教わることも多い。会員での研鑽や現地学習などは、硬くなった頭にはボケ防止と外へ出るいい機会だと思っている。皆さんの中で参加してもいいなと思われる方は是非、次のホームページからお申し込みください。歓迎します。

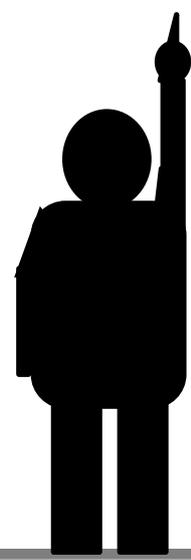


ホームページアドレス <http://higashibgv.com>

メールアドレス info@higashibgv.com

東 鯨

- 健康を留意で頑張ります
29期 先名正男
- 信頼を得る
29期 川添孝
- 一期一会
27期 河村美岐子
- 希望を持って生きよう
27期 水野裕三
- 「日々是好日」
29期 森田 優
- 極楽は西にあらで、東にも
来た(北) 道探せ
皆身(南)にあるを
28期 服部節子
- 老いるのは怖くない
目的を失ふのは恐い
24基 大上節子
- 青春の心を 何時までも
29期 澤田昌三
- そなえよ つねに!
30期 木村繁英
- 元気で最後まで楽しもう
24基 守屋久悟
- みんなで元気を出しましょう
22期 後藤正旭
- 残りの短い(ながい) 人生
大いに以楽しみます
28期 浅井みち子
- カラオケ大好きよ♡
22期 佐藤順子
- 自分が楽しいと思える
「ボランティア」活動を見つけてください。
私は「里山作り」です。
24期 亀田鎮夫
- 健康に注意して
元気に過ごしましょう
25期 伊奈千恵子
- 心も身体も若若しく!
29期 後藤加奈子
- 人生って何かみたいな
年になりました。
23期 原 藤子
- 余りの人生を大切にと思っております
30期 棚橋久江
- 人間万事塞翁が馬
28期 立松敏彦
- これからは夫婦2人で一人分
23期 服部好伯



城 会

自分のできる事をコツコツと！

29期 渡邊美登里

鯉城会で友達、仲間、楽しい毎日を！

29期 山本由紀

見の丈に合ったことを！

22期 渡邊一昌

一生の年月、是(こ)れ何必(かひつ=決めがたい)
萬事、頭(こうべ)を回(めぐ)らさば得失に非ず

道元禪師

25期 後藤 桂

東区在住 40年、
地域の繋がりを求めて

29期 丹羽 晃

静かに行くものは、穏やかに行く
穏やかに行くものは遠くまで行く

26基 林治子

腹6分でありがとう！の心がけ

23期 山本妙子

気持ちだけは 若く！！

30期 藤井山秋子

元気に楽しもう

26期 坂隆志

皆で呑む酒、これ幸せ

神部泰三

今日も元気で頑張っています。

29期 奈良尾富代

私の日常「窮窮自儘」

29期 浅野康男

地道にコツコツと

28期 村瀬順一

「今を 楽しむ」

29期 浜 一吉

身体の維持

26期 藤井幸男

いつまでも青春

26期 後藤愛子

50代はついこのあいだまでの

わたしでした

30期 水野幸子

一日 一声 歌おう！

25期 筒井洋子

信号を守りましょう

25期 小林定二



木々の香りに包まれた野鳥観察館へ

29期 浜 一吉

前日までの曇りがちな天候とは打って変わり、さわやかな五月晴れのもと第2回歩こう会が実施されました。午前10時にあおなみ線名古屋駅に集合したのは女性10名、男性5名の計15名でした。

あおなみ線で金城ふ頭駅まで移動し、まず向かったのは4月に開園したばかりのレゴランドです。入場口手前では荷物検査があり、飲み物・食べ物など一切持ち込み禁止とのこと。入場しないと断って荷物検査は受けずに入り口から中を覗き、カラフルなブロック造に感嘆しました。

ちょっとしたハプニング、当初予定の野鳥観察館に向かうコースが高速道路の出入り口が開設されたため横断禁止になりコース変更です。一旦金城ふ頭駅に戻り、あおなみ線沿いに約3kmのほぼ直線コースを野鳥観察館目指してひたすら歩きました。



レゴランドにて

松林に囲まれた野鳥観察館周辺はさすがに涼しく、吹き渡る風も爽やかでホッと一息です。建物に入りそれぞれが望遠鏡にしがみ付き、引き潮で露わになった砂地に乱舞するミサゴなどの猛禽類、シラサギなどの、サギ類、一番多いカワウなど多数の鳥類を観察できました。

野鳥観察館周辺で思い思いの場所に座り昼食タイムです。松林の上に広がる青空を眺め、

吹き渡る風に頬を撫でられ、このまま寝入ってしまいたい気分になりました。食事が終わり出発の時に突然「キャーっ！へび」の叫び声。春先でまだ行動が鈍いか1mはある青大将がゆっくりと草むらに消えていくのに遭遇しました。

午後は29期・30期には体育祭で懐かしい稲永スポーツセンターから十一屋川緑地を通り、あおなみ線稲永駅で解散。約7kのコースでした。



吾輩は蛇である

歩こう会 7月白沢溪谷

夏の白沢溪谷に諸行無常を観る？

25期 後藤 桂

7月13日(木)、昨夜はすごい雨！天気が気になりましたが、明ければ暑い夏日。何時ものようにリーダー22期の磯部さん、13期の高木さんを中心に夏の暑さに挑戦する10名の面々(19期岩田、20期村井、23期原、25期後藤、26期坂、28期浅井、村瀬、29期丹羽さんの皆さん)、少しおかしいな？と思ったら、本日はいつも先頭を歩かれる小木曾さんが欠席！10時に名鉄大曾根駅を出発。



まず小幡駅近くの長慶寺をお参りして『全員が熱中症に負けずに完歩出来ますように！』次に小幡緑地を探検、1日いても退屈しないようにいろいろな設備があるのがわかりました。歩きながら体力を付けるような器具やら、細い金属パイプが回転して緩斜面をすべりおちる滑り台に、皆さんも大はしゃぎ。



今回は、皆さんが世の無常？を感じた出来事もありました。それは、名古屋市内で唯一の吊り橋が無くなって、コンクリート製の近代的な橋に掛けかわってしまったことです。磯部さんの話では、オートバイなどで暴走し吊り橋の揺れるスリルを味わう無謀運転者もいて、吊り橋をやめてしまった。と言う事です。本当に残念でした。でも、昨夜の大雨のせいで、白沢川は、迫力ある滝の流れを見せてくれました。

無常迅速、是故、何ぞ今を楽しまざる・・・

短歌

題「散歩」 二九期 浅野 康男

首すぼめ散歩に出しが道端の
皇帝ダリヤに気合を入れらる

いつしらに前かがみして歩く癖
ガラスに映る姿を嘆く

蒲公英たんぽぽの綿毛を飛ばす五月晴れ
散歩楽しもわらへに還る



俳句

二四期 大上 節子

母の日みずくしや水櫛みずくしで足る 母の髪
父の日に歩けと届く 万歩計

百幹かんの竹より起る 青嵐

境内のどの道行くも 涼しかり

下駄鳴らし老いも若きも 風の盆

流鏝馬やぶさめの不覚の二の矢 天高し

秋たつや和紙あんどんの行燈とも 点りそむ

雪催ゆきもよふ今日の茶店の 客まばら

千枚田むっまだらに染めて 六の花

ドッキリ！ 私の事ではないです・・・よね？

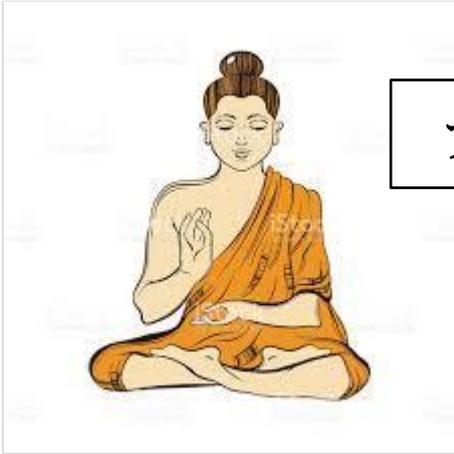
東鯉城会会員 匿名希望

- ※ ブスには笑顔がない
- ※ ブスの目は輝いていない
- ※ ブスの口は何時もへの字である
- ※ ブスには精気がない いつもねむそう
- ※ ブスは声が小さく いじけている
- ※ ブスはお礼を言わない
- ※ ブスは美味しいと言わない
- ※ ブスは常にグチをこぼす
- ※ ブスは他人を嫉妬する
- ※ ブスは責任転嫁がうまい
- ※ ブスは他人のうわさ話が好きである
- ※ ブスは常に物事を悲観的に考える
- ※ ブスは他人に尽くさない
- ※ ブスは他人を信じない
- ※ ブスは他人のアドバイスや忠告を受け入れない
- ※ ブスは自分が最も正しいと思い込んでいる
- ※ ブスはいつも周囲が悪いと思っている
- ※ ブスは言葉使いがきたない ブスは存在自体が周囲を悪くする
- ※ ブスは自分がブスであることを知らない

僕のこと？

わたしのことも？





ブツダの言葉 (出典 ブツダの言葉)

広報 取材

会員の皆様からいろいろな紹介を頂きました。
ブツダの言葉もその一つです。

多謝

愚かな人にならないために：

怨みは怨みによって鎮まらない。怨みを忘れてはじめて怨みは鎮まる。

愚かな人は常に名誉と利益とに苦しむ。
上席を得たい、権利を得たい、利益を得たいと
常にこの欲のために苦しむ。

他人の過失を見るなかれ。
他人のしたことと しなかつたことを見るな。
ただ自分のしたことと しなかつたことだけを見よ

善をなすのを急ぎなさい。
善をなすのにのろのろしていたら 心は悪を楽しむようになります。

人のことよりまずは自分から：
先ず自分を正しくととのえ、ついで他人を教えよ。
そうすれば懸命な人は、 煩わされて悩むことがないであろう。

最大の名誉は決して倒れない事ではない。
倒れるたびに起き上がる事である。

沈黙しても批判され、多く語っても批判され、少し語っても批判される。
この世に批判されない者はない。

今日すべきことは明日に延ばさず 確かにしていくことこそ
よい一日を生きる道である。

インターネットより

昔むかし・聞いたことあるような 名古屋弁

みつさま と たまさまの会話



27期 水野裕三



- みつ： あらまあ おたまさまだにゃあかな
たま： へえー そうだわな おみつさま やつとかめだなも
みつ： おみやさん やつとう見なんだが どうしとりゃーた
たま： こにゃーだから ぐゃーが悪うて ちつとにゃあ 寝とったわ
みつ： どこが 悪かった な
たま： 腰だわな いてあーて いてあーて どうにもならなんだぎゃあー
みつ： そりゃー いかなんだなも まあええがな
わしもそやきん 耳がとおーなって困つとるがな おたぎゃー
年だで 気いつけてみやーかな 年には勝てんでなも
たま： ああ そういや 幾つに なりやしたなも
みつ： まるっと 八十に なるがな
たま： ところで お孫さんが かたずきやあしたと聞いたけど どこえ
いきやした
みつ： こまきの ざいごえなも はやあもんで 子ができて ひ孫が三人
に なったわな
たま： おじょうぶでかな
みつ： おかげがあつてえも たっしやに やつとるわな

みつ と たまさまの会話はまだ まだ続くでよ～
どれくりゃー わかりゃーたかなも

第13回ふれあい作品展

作品展行事委員会 28期 浅井まち子

無事、作品展を終えることが出来ました。

3月1日早朝、市政資料館の会場予約から始まり、9月25日から10月1日までの作品展終了迄、委員長になってみないと気付かないことが多々ありました。良い経験をさせていただき、一人一人の御協力が本当に有り難かったです

事前に用意した200体以上の折り紙人形も大変好評で、折り紙教室も盛況、制作に係わった者として一同、これほどの喜びはありません。

作品展を見に来られ、鑑賞後 同期会を楽しまれた期がありました。

作品展が旧交を温める一助となっていること、うれしく拝見させていただきました。

今後は出品を頂いた諸先輩にも当番に加わっていただき、旧交を温める場とつながるよう、当番を考えてくださるとよいと思いました。

皆様のご尽力と、出品頂きました会員の皆様のご協力に、深く感謝申し上げます。



美男美女の受付



力を合わせて



人気の折り紙教室



過去の作品展は、星ヶ丘駅の地下通路や地下鉄黒川駅の地下通路でこじんまりと始まりましたが、今では立派な市政資料館を借用しての展示会規模となりました。又カラーで自前印刷した小冊子を発行、会員の皆さんへお知らせ出来る様になってきました。

今回(第13回)は、写真・絵画・書・陶芸など各種の力作62点が展示されました。来場者は370人(前回比40%増)と、多くの皆さんに鑑賞して頂きました。そして、新企画である「折り紙教室」は大好評でした。

さらなるOB会会員の参加拡大の為に、OB会期毎展示会役員(3~5期間毎のOB会員のまとめ役)の設置や、展示会の「ご案内葉書き」の作成配布、今回と同様に中鯉城会との共同開催などの要望が出されました。

—広報 取材—



窓からの風景
尾崎 利文



バラの園
小林 定二



秋・早苗月の茅葺きa
高木 道子



秋・早苗月の茅葺きb
高木 道子



レマン湖・チャップリン銅像と共に
高木 道子



みつめ合って
稲垣富司子



じょじょはいて
稲垣富司子



柿
仲谷 貞子



仏 像
志水 永治



大人のぬり絵
加藤 純子



大人のぬり絵
加藤 純子



オリエンタル・リリー
服部 節子



ムスカリ
服部 節子



丸葉車輪梅
浅井まち子



ジンジャー
浅井まち子



ケイトウ
浅井まち子



コンビネーション パターン1
坂 隆志



コンビネーション パターン2
坂 隆志



コスモスと熱帯スイレン
堀内 伸晃



絵手紙
大上 節子



千代紙童女
仲谷 貞子



布袋
大島 好美



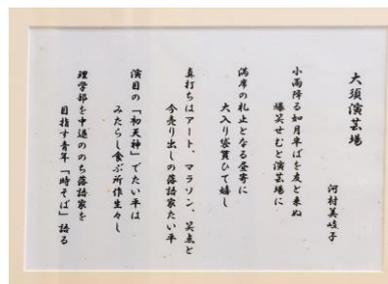
蘭
後藤 愛子



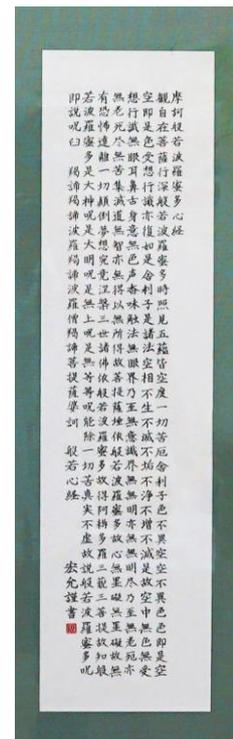
川 柳
百瀬美智子



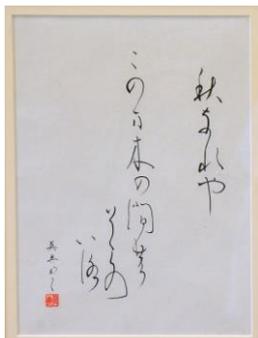
俳句 徳川園
松田 栄作



短歌 大須演芸場
河村美岐子



般若心経
青木 宏允



秋なれや
本田 英典



興居惟自適
本田 英典



王維
青木 宏允



小面
岡田 治子



姥
岡田 治子



仏具
立松 敏彦



そばチョコセット
松下 益子



志野六角花器
服部 好伯



鼠志野茶碗
服部 好伯



花器
後藤 愛子



花器
後藤 愛子



人形
後藤 愛子



先付け
浅井まち子



花器
浅井まち子



花器
森田 優



花器
森田 優



花器
森田 優



名古屋市市政資料館



柵尾 (とがのお)
後藤 桂



美男と野獣
今井 勝



かがり大祭り
尾崎 利文



ラッキーな朝
吉野 好枝



秋まっさかり
吉野 好枝



静 寂
金子久良代



心静かに
金子久良代



晩秋の八方池
丹羽 晃



なばなの里
金子久良代



徳川園山車揃い
金子久良代



楓林火山
水野 裕三



祈りの場
服部 好伯



木 陰
服部 好伯



熱いひと息
大上 節子



西日さす
大上 節子



徳川園の黒門
村瀬 順一



四季の花
宮崎由美子



皿
川添美左子



トレー
川添美左子



テーブルセンター
川添美左子



連鶴
河村美岐子



苔玉
志水美智子



プリザーブドフラワー
伊奈千恵子



観葉植物
武田 展子



うたごえ・サロン

歌って、喋って、笑い転げて、アンチエイジング

場 所： シダックス名古屋栄住吉クラブ ☎262 - 3761

開催日時： 毎月第3水曜日、午後12時30分～午後3時30分
ランチ&飲み物付き（予算1000円程度）

担 当： 22期 渡邊（☎723-0295）22期 有志応援

<ホームページを見てみよう>

鯨城会のホームページ <http://kojyokai.net>

「東区」クリック 東鯨城会のページへ

「行事予定」クリック 東鯨城会スケジュールの閲覧

「掲示板」クリック 掲示板へ書き込み、閲覧

編集後記

まずは、「東鯨城だより」の発行が遅れてしまいましたことを広報委員一同お詫び申し上げます。

東鯨城だより66号の編集に当たり、会員の皆様から多くのアドバイス、そして寄稿、投稿を頂きました。

本号はそうした皆様のご協力があって創り上げられたものです。

広報委員一同 心からの感謝を申し上げます。

今後とも 目に留まったこと、心に触れたこと、写真、俳句、短歌など皆様の寄稿・投稿（無記名だってOKです）をお待ちしています。

メールでの寄稿・投稿は ta-on@jn3.so-net.ne.jp（28期・立松）までよろしくお願ひ致します。

発行者

東鯨城会広報委員会
名古屋市高年大学鯨城学園